

月刊 さいとう健けん

LIBERAL & DEMOCRATIC

自由民主

発行所: 自由民主党本部 定価1部110円(税込) 毎週火曜日発行
住所: 〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23
電話: 03-3581-6211(代表) ホームページ: <http://www.jimin.jp/>

《 ミニプロフィール 》

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。
大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。
零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。
日米交渉や道路公団民営化、地方行政(埼玉県副知事に意向)などに携わる。
平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。
平成21年衆議院総選挙において、初当選。4期目。環境大臣政務官、
党副幹事長、党農林部会長、農林水産副大臣、農林水産大臣を経て、
現在、衆議院予算委員会理事としてコロナ対策などの予算成立に奮闘中。
〔趣味〕ハンドボール、カラオケ、読書、映画
〔好きな食べ物〕ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)
〔尊敬する人物〕高杉晋作、原敬、鈴木貫太郎



やっぱり、男だ！

号外
令和3年10月3日発行

夢

「夢」は、さいとう健が15年前に初めて立候補し、落選をした当時から変わらず掲げています。

こんな夢をみました。

巨額だった財政赤字も着実に減少に向かい、
バラマキ的な予算は姿を消し、筋肉質な歳出構造の下で皆が知恵を絞り、
消費税は15%となつてはいるが、将来が見通せる安定的な年金制度となつて、自己責任の下で各自が自らの将来に備え、
大いなる規制緩和の下で、各自が生まれ持つ力を最大限発揮して経済・芸術・文化・スポーツの世界で自己実現し、
道州制の下で道州間競争が活発化して行政がスリム化し、
地域社会は、コンパクトシティの下で、効率的でエコで温かい街となり、
人々が、思い思いのNPOに参加しながら社会貢献し、
企業は、世界最強の技術を持ち、国際的な全面展開をしながらも雇用と収益を国内に確保し、
中央政府は、外交、治安、医療・介護など全国ベースの社会保障制度の運営などに、優秀な国家官僚がスマートな行政を展開し、
憲法が改正されて、自分の国は自分で守るという自主独立の気風が国民全体にあふれ、
教育水準は再び世界最高水準で、
食料自給率は7割を達成し、
国政を担う政治家がクレバーで、なおかつ、ノーブレスオブリージュの気概を持つ。

こういう国に私は住みたい。

衆議院議員 齋藤 健

※コンパクトシティ: 都市の郊外への拡張を抑え、中心部に行政、医療、教育、交通などの都市機能を集積し、中心街の活性化と都市住民の利便性を向上しようという概念。

※ノーブレスオブリージュ: 身分の高い者はそれに応じて果たさねばならぬ社会的責任と義務があるという、欧米社会における基本的な道徳観。

(参考) 百科事典、大辞泉



公明党角田秀穂さんと連携を取り、
コロナ禍の支援策を打ち出しています。

1 期目 (野党時代)

- ◆東日本大震災復興基本法案を議員立法し成立させる。
- ◆ホットスポットの除染範囲を拡大し、放射性焼却灰の処理を自治体ではなく国に行わせる。



2 期目

- ◆党の農林政策の責任者である農林部会長に就任。農林関係議員以外からの就任は極めて異例。
- ◆40年ぶりに米の生産調整の見直しを決める。
- ◆60年ぶりの農協改革を断行し、TPP交渉では、き然とした対応を貫く。

3 期目

- ◆農林水産副大臣に就任。50年ぶりの酪農改革など農政改革の仕上げに奔走。
- ◆EUとの経済連携協定交渉で陣頭指揮をとり、国内農業を守りながら日EU協定を締結。
- ◆平成27年にさいとう健が中心となって議員立法を行った都市農業振興基本法に基づいて、地元農業を振興。
- ◆異例の当選3回で農林水産大臣に就任。

4 期目

- ◆大臣として農政改革に続き、70年ぶりの水産改革・70年ぶりの林業改革を実現。
- ◆学童保育・放課後児童クラブの拡充、負担軽減や学習も補う環境整備に注力。
- ◆ひきこもり問題に関する基本法制定を担当大臣へ提言。
- ◆いじめ問題の他に、調査すらされない教師による指導死の問題にも着手。
- ◆こども宅食の支援として、一団体に年1200kgの政府備蓄米の提供を実現。
- ◆憲法審査会幹事として改正国民投票法を成立させる。
- ◆人権外交を超党派で考える議員連盟を発足し、香港やウイグルなどの人権問題に対し、制裁を科す法整備を検討。
- ◆スポーツ振興投票法を改正。totoの対象にバスケットボールも加え、体育館など公共施設の整備予算を確保。
- ◆三郷流山橋(仮称)の早期実現に向け、元埼玉県副知事として埼玉県側と何度も協議。
- ◆常磐線新松戸駅への快速停車、TX線8両化と東京駅延伸、野田市と東京の直結鉄道の実現に向けて奔走。

メルマガ さいとう健

名前・住所の登録不要。
月刊さいとう健では伝えきれない内容満載。
返信すれば匿名で意見を伝えられます。
<http://www.saito-ken.jp/info/melmaga.html>



討議資料

～ 後援会入会はコチラまで ～

さいとう健 後援会事務所(流山おおたかの森駅 北口すぐ)
〒270-0119 流山おおたかの森北1-5-2セレーナおおたかの森2階
TEL:04-7190-5271 FAX:04-7190-5272 E-mail:info@saito-ken.jp
さいとう健 国会事務所
〒100-8981 千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室
TEL:03-3508-7221 FAX:03-3508-3221